

南海トラフ巨大地震により、橋梁が通行不能
となることを想定した
国土交通省、自衛隊、延岡市による
合同訓練を行います。

災害対策用機械車輛が五ヶ瀬川を渡る！！

南海トラフ巨大地震を想定して自衛隊の81式自走架柱橋（以下、架柱橋）の架設訓練とそれを活用した国土交通省災害対策用機械車輛及び延岡市消防関係車輛の渡河訓練を合同で実施します。

① 架柱橋架設訓練

2月19日（月）～2月28日（水）
自衛隊による架柱橋架設訓練

② 合同訓練

1) 日時： 2月23日（金）8時00分～30分
訓練内容説明

国土交通省災害対策用機械車輛、延岡市消防関係車輛の渡河訓練

2) 場所：五ヶ瀬川河川敷（五ヶ瀬川左右岸5k500付近）（別紙参照）

3) 訓練想定・内容：

震度6強の南海トラフ巨大地震が発生し、五ヶ瀬川にかかる橋梁が損傷や液状化により通行が出来ないとの想定による、自衛隊の架柱橋架設訓練及び国土交通省の災害対策車輛、延岡市の消防関係車輛による情報収集・災害対応のための渡河訓練を行うものです。（詳細は別紙参照）

合同実施協力：陸上自衛隊第9施設群、自衛隊宮崎地方協力本部、
国土交通省延岡河川国道事務所

※ 架柱橋は、『延岡花物語』の中の『このはなウォーク』期間(2/24(土)～2/25(日))に駐車場と会場を結ぶ動線として一般の人に開放されます。

1. 訓練想定

- 平成30年2月19日未明に南海トラフ巨大地震が発生。
延岡市は震度6強の地震動を観測した。
- 延岡平野では、20分後に5m程度の大津波が発生し、延岡平野(国道10号、五ヶ瀬川水系沿川)で甚大な浸水被害が発生した。
- 五ヶ瀬川に架かる各橋梁では、強い地震動により橋梁の損傷や液状化に伴い橋梁を通行することができない状況が発生した。

2. 訓練内容

- 延岡市は、陸上自衛隊に架柱橋を出動依頼。
- 陸上自衛隊は、2月20日07時00分(予定)から架設作業を開始し、2月22日12時00分(予定)に架設完了。(詳細は現地にて要確認)
- 国土交通省は、2月23日8時00分(予定)から架柱橋を活用し、災害対策用機械車輛を、延岡市消防本部も同時刻より救助工作車等を五ヶ瀬川左岸から右岸へ派遣し、情報収集、災害対応を実施する。(車輛の動線は、下記配置図参照。)



81式自走架柱橋



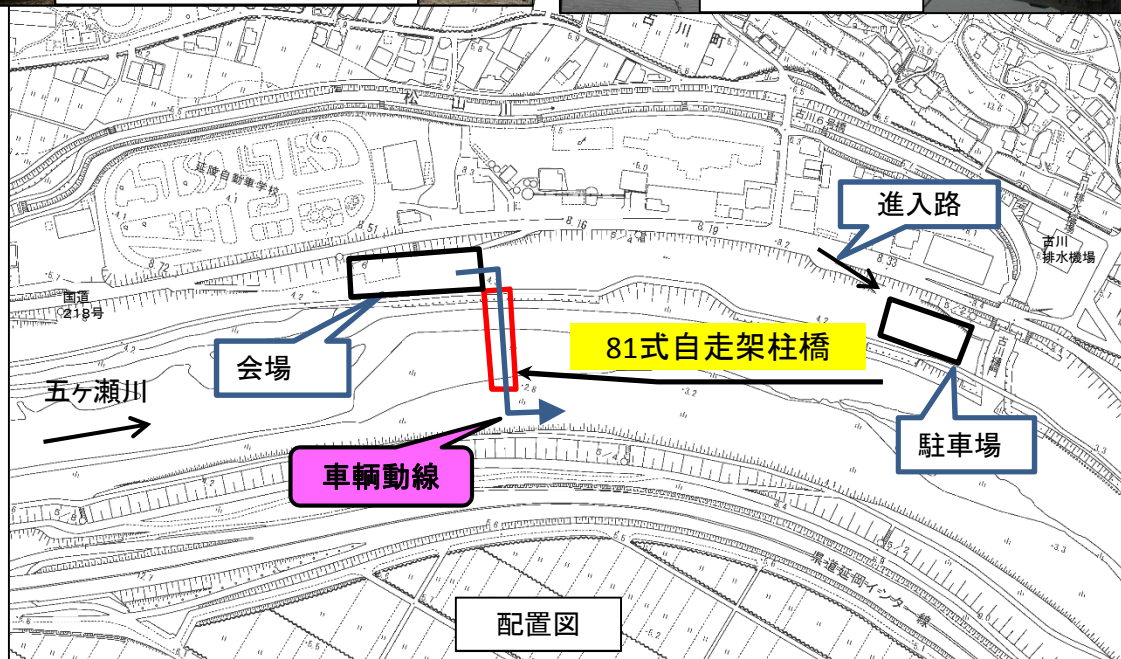
架設中の架柱橋(下部より)



災害対策用機械車輛



救助工作車



配置図